

みんなの笑顔を

hibiki

社会福祉法人 ひびき福祉会

未来にひびかせよう

障害のある人こそが主人公



社会福祉法人 ひびき福祉会は、1977年、
「ひびき共同作業所」として障害のある人たちの働く場として作られたのがはじまりでした。
1984年には当時の厚生省より社会福祉法人の許可を得ました。
今では150名を超える障害のある人たちが、
昼間の支援事業所（生活介護事業所、就労継続支援事業所）の他に、
生活の場（グループホーム、ショートステイ）の事業所を利用しています。

ひびき福祉会は無認可共同作業所を開所して以来、
利用者と、家族、職員が一緒になってひびき福祉会を作りあげてきました。

どんなに障害が重くても、自立生活を願う人たちを事業所の主人公として、
40年間、健全経営に努めてきました。

本会で働く人の意見が自由に反映される、民主的な職場づくりをすすめています。

理事長 川崎 裕章

ひびき福祉会の理念

この5つの言葉を基本的精神として障害者の福祉事業を推進します。



- 障害のある人たちが地域の中で安心して暮らせる社会づくりに努めます。
- 障害のある人たちが働くことを通じて、豊かな生活が送れるよう努めます。
- 障害のある人たちとともに自己変革に努めます。





仕事紹介



矢野 寛奈
コミュニティソーシャルワーカー
いきいきネット相談支援センター
2020年入職

ひとりひとりの
生活に、二人三脚で
寄り添う。

現在の具体的な業務内容

コミュニティソーシャルワーカーは、地域の身近な相談員として、高齢者・障害者・子育て中の方などの暮らしの中の困りごとや悩みごとの支援をしています。

仕事の魅力ややりがい

嬉しいことも悲しいことも、その人の人生にじっくり向き合えることが魅力です。正解のない仕事なので不安になることもあります。関わった方から「出会えてよかった」と言って頂いた時にほんとに安心します。

仕事を通して成長を実感できた事

支援のほとんどは、他機関と連携を図って進めていきます。難しいことは素直に相談し、周囲を頼ることで、人との繋がりから色んな学びを得ることができました。

今後の目標

一步一步足並みを揃え、つまずいた時は一緒に立ち止まり、時にはそっと背中を押す…まさに「二人三脚」のような存在で寄り添える支援を心がけたいです。

メッセージ

福祉の仕事は、ひとりひとりの生活にじっくり向き合える現場です。行き詰まった時は、先輩方が温かく支えて下さいます。素敵な出会いがたくさんあるので、ぜひ一緒に働きましょう！

仕事が終わってからのプライベート

美味しいごはんを求めて、友達と色んなお店を開拓しています。家ではお酒を飲みながら、ドラマやライブ映像を見て気分転換しています！

ある一日のスケジュール

9:00…打ち合わせ
10:00…訪問・同行・会議・電話連絡等
12:00…昼休憩
13:00…訪問・同行・会議・電話連絡等
17:00…ケース記録記入
17:30…終業

この先輩は

いきいきネット相談支援センターで働いています。

失敗談…

中立な立場を意識するあまり、当事者や家族、関係機関の思いを受け止め過ぎて、支援の方向性が定まらなかったこと。専門性を持って、支援の道筋を立てることが大事だと学びました。



仕事紹介



恩知 浩展
支援職員
リープセンターひびき
2011年入職

利用者さんの
いい笑顔、いい言葉が
たくさん溢れてます。

現在の具体的な業務内容

ひびき福祉会で唯一の学ぶ場です。障害のある人たちの大学と思っていただけたらと思います。支援学校高等部を卒業した人達が中心で「仕事に向けて何かスキルを獲得できること」が目的ではなく「自分の思いを遠慮なく出したい！自分に自信をつけたい！」と内面的な成長ができるように毎日の授業(カリキュラム)を通して支援しています。

仕事の魅力ややりがい

毎日学生と過ごしていく中で、「この人ってこんな思いを持ってるんや！自分の思いをちゃんと出せてるやん！」と新しい発見をした時にやりがいを感じます。自分自身も成長できるのがこの仕事の魅力だと思っています。

仕事を通して成長を実感できた事

人見知りだった自分も、障害のある人と関わっていく事で「自分から話さなアカのに、恥ずかしがってる場合じゃない！」と吹っ切れたことですね。

メッセージ

支援の仕方は先輩方が教えてくれます！人が好きな方はぜひ福祉の現場に来て、障害のある方達ともたくさん話してください！その分いい笑顔、いい言葉をたくさん返してくれますよ！！

仕事が終わってからのプライベート

悩んだ時には翌日に影響ない程度に平日でも飲みに出かけます(笑)休日には好きなアーティストのライブに行ったり、リフレッシュすることはとても大事ですね！

ある一日のスケジュール

9:00…始業～打ち合わせ
9:40…午前の授業
12:00…昼食
13:00…午後の授業
15:00…掃除・連絡帳記入(必要な人のみ)
16:00…利用者帰宅・日誌・翌日の授業準備
17:30…終業

この先輩は

リープセンターひびきで働いています。

失敗談…

自分の仕事でいっぱいになってる時に利用者さんに話しかけられて、そっけない態度で返事をしてしまったり答えてしまった。仕事が終わってから「あっ、あの時こんな対応してしまったな」と反省して、自分の支援を見直すことができた。



仕事紹介



利用者さんの成長は
自分自身の成長と
喜びにつながります。

樽本 萌子

支援職員

アクティビティーセンターひびき
2016年入職

現在の具体的な業務内容

作業活動の支援。調理や創作音楽などの活動の支援。
食事介助やトイレ介助などです。利用者さんが自分らしく
自分から動けるように環境づくりや支援を大切にしています。

仕事の魅力ややりがい

利用者さんの成長を身近で見られることです。
利用者さんが、壁にぶつかってそれを乗り越える時に、
職員として支援ができた時が嬉しいです。

仕事を通して成長を実感できた事

日々支援について悩むことが多いですが、少しずつ自分の意見が
言えるようになってきたと思います。

今後の目標

職員同士お互いの支援の良いところを学び、支援に活かしていきたいです。
利用者さんの姿を幅広い視点でとらえられる支援者になれるよう頑張
りたいです。

メッセージ

職員同士の関係が良く、悩んだり困ったことを相談しやすい職場だと思います。
初めての人もしっかりサポートしてもらえるので、
興味がある方はぜひ来てください。

仕事が終わってからのプライベート

映画館に行くのが気分転換になっています。
他にも、食べるのが好きなので、
料理サイトのレシピを見て作ったりします。

ある一日のスケジュール

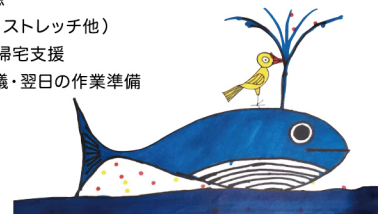
9:00・・・打ち合わせ・利用者受け入れ支援・送迎
10:30・・・支援（下請け軽作業）
12:00・・・食事支援～昼食・休憩
13:15・・・支援（下請け軽作業・ストレッチ他）
14:30・・・連絡帳記入・利用者帰宅支援
16:00・・・送迎・掃除・日誌・会議・翌日の作業準備
17:30・・・終業

この先輩は

アクティビティーセンターひびき で働いています。

失敗談・・・

利用者さんの行動を強く注意した
ことで、反発されてしまったことが
ありました。利用者さんの行動の
意味を考えたり、どんなふうに伝え
たら受け止めてくれるのか試行錯
誤しています。



仕事紹介



その人そのものを
尊重する
大切さを実感。

河野 剛士

支援職員

ひびき グループホーム
2008年入職

現在の具体的な業務内容

食事、着替え、入浴、洗濯など一人一人に合わせた日常生活の支援や日頃の
健康支援を行っています。また、利用者さんの話を聴くなどのコミュニ
ケーションを大切にしながら、リラックスした環境作りに努めています。

仕事の魅力ややりがい

日々の生活の中で利用者さんが困っている事に関して、私が手を貸して
問題を解決した時の安心した利用者さんの表情を、一瞬でも見た時に
「よかったな」と、こんな私でも頼りにしてくれているのだと責任感と
同時にやりがいを感じています。

仕事を通して成長を実感できた事

日々の支援を振り返りながら主観的な目線だけにとらわれず、「自分はこう
思っているが他の人はどう思うだろうか?」と客観的な目線で考えて支援、
関わりを持てるようになっていくことです。障害や性格も含めてその人
そのものを尊重することの大切さを日々実感しています。

今後の目標

支援スキルの向上をはかっていくと共に、利用者さんが「主体的で安心
できる生活」をおくれるような支援ができるようにしていきたいです。

メッセージ

幅広い年齢層、人生経験豊富な人が勤務しているので、福祉経験が
なくても気軽に働ける場所です!また、一人一人に合わせて先輩職員
等が困った時にじっくり一緒になって考えてくれます!ぜひ、一緒に
働いてみませんか?

仕事が終わってからのプライベート

時間があれば気分転換に家族と好きな
場所に出かけます。私は海と特撮フィギュアを
見るのが好きで、最近は子供とごっこ遊びを
楽しんでいます。疲れますが(笑)

ある一日のスケジュール

16:30・・・利用者受入れ・夕食準備・排泄支援・バイタルチェック
18:00・・・夕食支援
19:00・・・入浴支援・排泄・歯ブラシ・着替えなどの支援
21:00・・・就寝準備
22:00・・・夜間支援（部屋の温度調整、排泄支援など）
仮眠
6:30・・・起床・朝食準備・朝食支援・着替え・歯磨き支援
8:00・・・排泄支援・記録・送り出し・掃除
9:00・・・終業

この先輩は

ひびき グループホーム(鴻池ハイツ所属) で働いています。

失敗談・・・

初めの頃は食事、洗濯、掃除など
どうしていいのかわからず、利用者
さんを怒らせてしまっていました。
長いこと家事をやっているうちに自
然と慣れてきて、今では特に料理は
得意になり、利用者さんに時々
褒められることがあります!!(笑)



子育て、福利厚生も充実

一人ひとりの職員を大切に家族生活や子育てを支援!!

産休育休を取得して、現在11歳、8歳、4歳の男の子を持つ3児のママです。

長男の時は6ヵ月で、次男の時は10ヵ月で職場復帰をし、現在三男の育休を取っています。

以前育休から職場復帰した時は、入園後の慣らし保育も順調にいき、子ども達も頑張ってくれて「ありがとう」という気持ちで私も仕事が出来ました。時短勤務を取得して定時より1時間早く帰ることで、家庭に帰ってからの家事・育児の負担がかなり減りました。

産休や育休の給付金手続きも、迅速に対応して貰えるので安心です。仕事内容は、人間相手なので難しいと思われるかもしれませんが、先輩に教えて貰えるし、また一緒に考え障害のある人への良い支援をめざしています。新しい職員の方々の感性を求めています。



ハイワーク ひびき
2010年入職
岸田 小百合

現在6歳の娘がいます。毎日バタバタの日々を送っていますが、私が1番心穏やかな時間は何と言っても職場にいる時間です。

産休・育休が明けた時は我が子が保育園に始めるかどうかよりも、自分が以前のような仕事が出来なのか、利用者や職員のみなさんに受け入れてもらえるのか、不安の方が強かったように思います。職場復帰してから急な子どもの体調不良時にも不安なく休みを取らせてもらっています。子育て世代が増えたというのも大きな心の支えです。お互いの事情を理解し合いながら支え合える職場であると感じています。利用者のみなさんも「あかちゃんは？」と気にかけてくれて、時には愚痴も聴いて下さるので、仕事をしている時間が何よりも癒しの時間になっています。子育てしながら働くことは簡単ではないですが、共感し合える仲間が増えて欲しいと思っています。ぜひ、ひびき福祉会へ!



アクティビティーセンター
ひびき 2003年入職
西村 さやか

人材育成 研修・教育サポート

職員の成長を支える人材育成を大切にしています。



法人内研修

法人全体研修

2025年の企画

・障害者家族の老いる権利

中堅職員研修

複数回有り

・ケース検討会

新人職員研修

一年間を通した研修企画

- ・福祉会の歴史を学ぶ
- ・社会人としてのマナーを身につける
- ・職員の倫理行動基準
- ・障害について
- ・法人内事業所見学



外部研修

それぞれの経験に応じて外部研修に積極的に参加する機会を作ります。

主任・管理者等

連続講座有り

- ・福祉施設管理者養成講座
- ・社会福祉施設長研修 他多数

中堅職員対象

連続講座有り

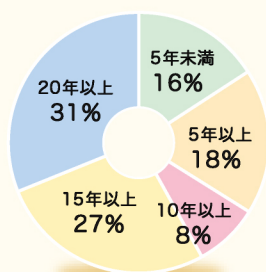
- ・グループリーダー研修
- ・ファシリテーター養成研修
- ・てんかん基礎講座
- ・相談支援技術研修
- ・OJT リーダー養成研修
- ・福祉・医療連携基礎講座 他多数

新人職員対象

連続講座有り

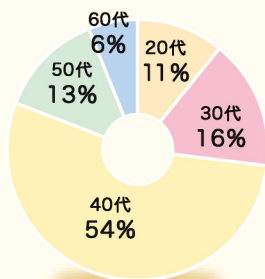
- ・新人研修
- ・新人キーパー研修
- ・新人職員サービスマナー研修
- ・非常勤職員のための基礎講座 他多数

職員勤続年数



職員が長年働けるように、慣れるまで、先輩職員が随時フォローしています。グラフは、職員の勤続年数です。長年働いている職員が多く、経験を生かしたフォローをしています。

(平均勤続年数 15.4 年)



20代・30代の職員が27%ほど在職し、年齢を問わず、働きやすい職場です。



地域での取り組み

地域の一員として生活し、共に東大阪市を盛り上げます。



ひびき福祉会では、毎日の生活支援のほかにも、季節ごとにご利用者が楽しく笑顔になれる行事やイベントを多数おこなっています。障害のある人もない人も、一緒に暮らせる街づくりを進めていきます。

事業所一覧

生活介護事業

アクティビティーセンターひびき

就労継続支援B型事業・生活介護事業

ワークセンターひびき

生活介護事業

パレットひびき

出張所

**カフェと焼き菓子のお店
ルタンティール**

生活介護事業

サンブレイスひびき

就労継続支援B型事業

ハイワークひびき

自立訓練事業

就労継続支援B型事業

リーブセンターひびき

共同生活援助事業
(グループホーム)

鴻池ハイツ

特定計画相談支援事業・一般相談支援事業

東大阪市相談支援委託事業・障害児相談支援事業

障害者生活支援センターひびき

コミュニティソーシャルワーカー配置事業

いきいきネット相談支援センター

短期入所事業・日中一時支援事業

ショートステイひびき

沿革

1977年 6月 ひびき共同作業所 開所

1984年 1月 社会福祉法人ひびき福祉会、認可。

4月 知的障害者通所授産施設、ひびき作業所開設。

1990年 4月 身体障害者通所授産施設、第二ひびき作業所開設。

1992年 4月 知的障害者通所更生施設、第三ひびき作業所開設。

1997年12月 知的障害者通所授産施設、ハイワークひびき開設。

1999年 4月 緊急一時保護事業(ショートステイ)開始。

5月 知的障害者グループホーム、ひびきホーム(現春宮ホーム)開設。

2001年10月 障害者生活支援センターひびき開設。

2007年 5月 ひびき作業所・第二ひびき作業所が統合して、生活介護事業所、アクティビティーセンターひびきを開設。

2012年 4月 第三ひびき作業所が事業移行し、生活介護事業所、サンブレイスひびきを開設。

2017年 4月 自立訓練事業・就労継続支援B型事業、リーブセンターひびきを開設。

2018年 8月 ショートステイひびきが移転し、グループホームと一体型事業所「ひびきあいふ」を開設



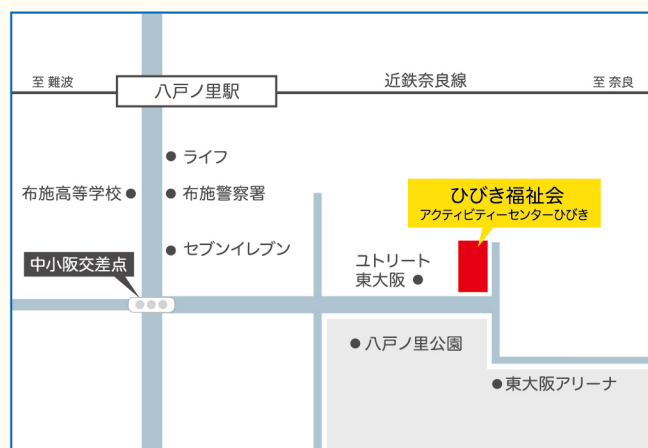
大阪府東大阪市中小阪5丁目14番23号

TEL:06-6732-1130 FAX:06-6732-1131

hibiki@poppy.ocn.ne.jp

<https://www.hibiki-f.jp>

※イラストは全て、メンバーさんたちのオリジナル作品となります。



アクセス：近鉄奈良線「八戸ノ里駅」から徒歩10分

※ 八戸ノ里公園：有料駐車場あり